

「男女共同参画に関する市民意識調査」《結果概要》

問い合わせ 男女共同参画推進担当 ☎38-2023



中央公園の桜

市では、平成19年度「第2次芦屋市男女共同参画行動計画(後期計画)ウィザズ・プラン」を策定し、男女が性別にかかわらず個性と能力を発揮し、いきいきと暮らすことができる社会の実現に向けて、さまざまな取り組みを進めています。昨年秋に実施した「男女共同参画に関する意識調査」の結果がまとまりましたので、一部抜粋し、その概要についてお知らせします。ご意見は、次期計画策定の基礎資料とさせていただきます。

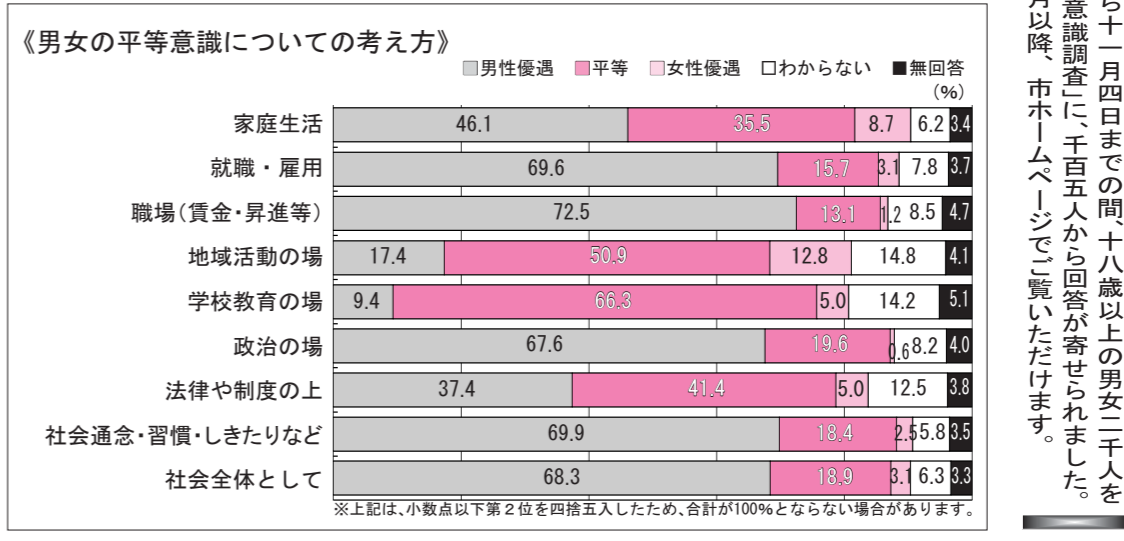
【調査概要】

■調査期間	平成23年10月20日～11月4日
■調査方法	調査票による本人記入方式 (郵送配布・回収)
■調査対象	平成23年10月現在、18歳以上の市民 無作為抽出2,000人(男女各1,000人)
■回収率	55.3%(女性66.3%・男性42.8%)

男女の平等意識

「各分野においてどの程度平等だと思えるか」という問いに、約七割の人が男性優遇と感じているという結果でした。その一方で、学校教育の場では平等であると感じている人の割合が66.3%となっています。

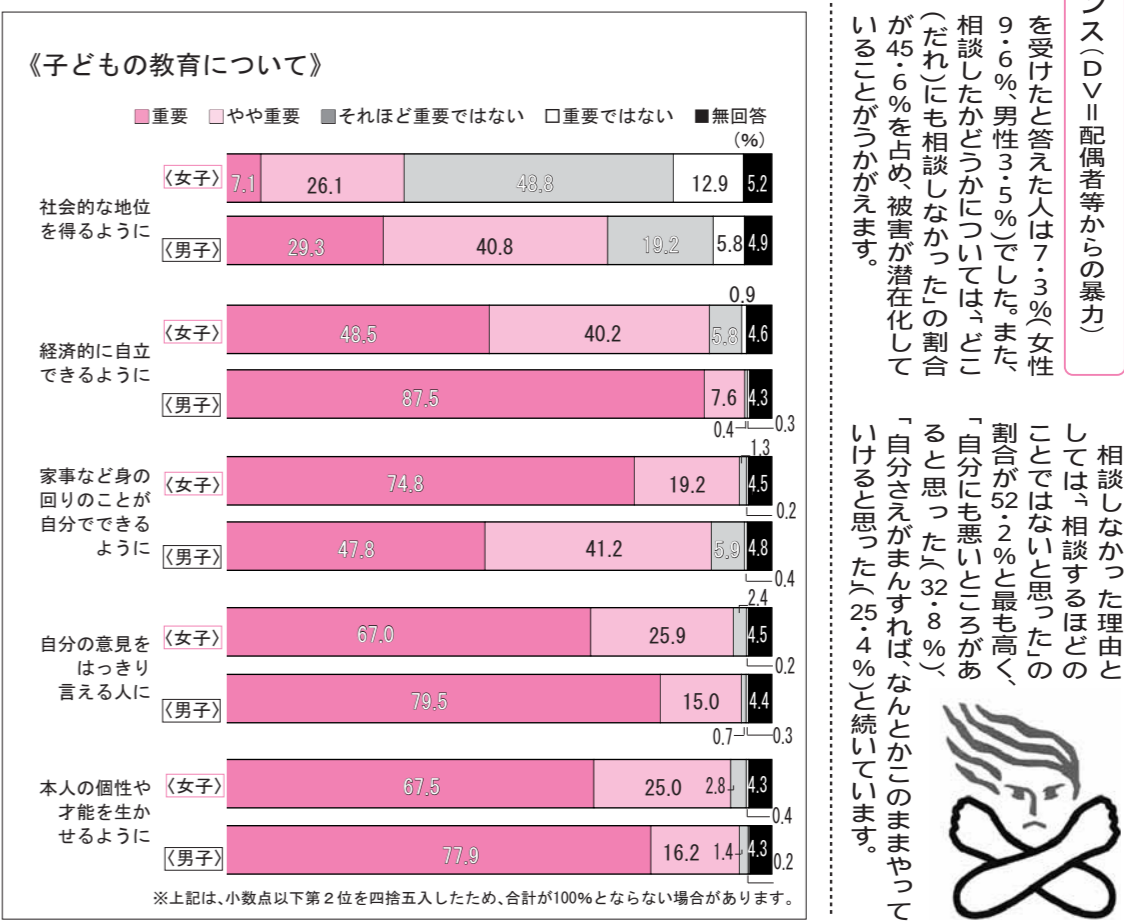
前回調査と比較すると、男性優遇と感じている人の割合は、家庭生活・就職・政治の場、社会通念・習慣・しきたりなど、それぞれ約7%から9%程度減少しています。



子どもの教育

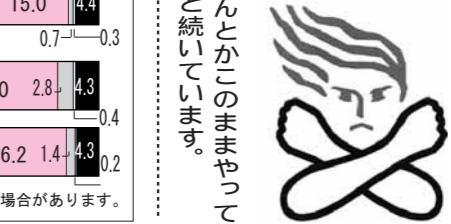
「子どもにどのような生き方をしてほしいか」という問いに対しては、『社会的な地位を得るよう』『経済的に自立できるように』『家事など身の回りのことが自分でできるように』、本人の個性や才能を生かせるようにとの項目が、女の子に比べて男子の子どもに対して社会的地位や経済的自立、男子の子どもに対しては家事などの習得に期待する傾向がみられました。

また、『経済的に自立できるように』では、女の子48.5%に比べて男子87.5%、『家事など身の回りのことが自分でできるように』では、女の子47.8%に比べて男子87.8%、重要な割合が高くなっています。



配偶者のいる人で過去五年間に、身体的暴力・心理的暴力・性的暴力・経済的暴力・社会的暴力のある割合は、15.2%女性19.4%男性8.2%でした。このうち、何れも被害を受けていたと答えられた人は7.3%、女性9.6%、男性3.5%でした。また、相談したかどうかについては、「相談した」と答えた人は26.1%、男性29.3%、女性48.5%。相談しなかったのは、社会的地位を得るよう(26.1%)、経済的に自立できるように(48.5%)、家事など身の回りのことが自分でできるように(47.8%)、自分の意見をはっきり言える人(67.0%)、本人の個性や才能を生かせるように(67.5%)。

相談しなかった理由としては、「相談するほどのことではないと思った」「自分にも悪いところがあると思った」「25.4%が「自分さえがまらずれば、なんとかこのままやっていける」と思った」25.4%が続いています。



結婚・家庭生活

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に賛成かという問いに、賛成/とどちらかという賛成/を合わせた割合は男性45.7%、女性35.5%であるのに対し、どちらかというと反対/反対/を合わせた反対の割合は女性51.4%、男性42.6%となっています。

職業生活

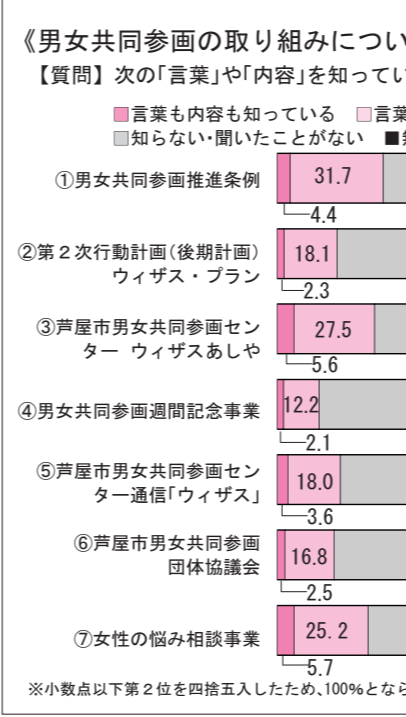
ワークライフバランス仕事と生活の調和の希望と現実についての質問では希望は仕事と生活をバランスよくの割合が最も高く68.0%

市民活動

「団体グループの活動や子ども会やPTAなどの青少年育成活動」等への市民活動の参加状況(複数回答)についての質問では、いずれの活動にも参加したことがない割合が37.8%と最も高くなっています。

男女共同参画の取り組みへの認知度等

本市が男女共同参画社会の形成に向けて取り組んでいる事項の認知度について質問しました。



地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」

問い合わせ 学校教育課 ☎38-2087



昨年度の「トライやる」-県立海洋体育館(精通中学校)

中学二年生を受け入れていただける事業所を募集

市教育委員会では、中学二年生を対象に、五日間学校を離れ、地域・職場・自然の中でさまざまな体験をすることにより、共に生きる心や「感謝の心」を育み、自立して生きる力を育成することを目的として、「地域に学ぶ、トライやる・ウィーク」を実施しています。

【トライやる・ウィークの日程等】
平成二十四年度の日程は、次のとおりです。
■山中学校 五月二十八日～六月一日
■湖見中学校 六月四日～八日
■精通中学校 六月十一日～十五日
■芦屋国際中等教育学校 十月五日～九日

「受け入れていただける事業主のかたへ」
このトライやる体験期間に、中学二年生の受け入れをしていただけるという市内の事業主のかたは、学校教育課までお知らせください。受け入れについては、可能な範囲(学校・人数等)で構いません。期間中に定休日のある場合は、前後の土曜日または日曜日にかけて、五日間の受け入れをお願いします。

なお、地域の皆さんには生徒が活動している姿を温かく見守っていただき、格別のご支援をいただきますようお願いいたします。



谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852

【春の特別展示】 文豪・谷崎潤一郎の先賢
～「源氏物語」「細雪」鍵…名作に見る出版戦略～

■展示期間 4月1日～6月24日 月曜日休館 午前10時～午後5時 ■入館は4時30分まで
■会場 展示室 ■内容 時代の風俗・流行・世相の動向に敏感だった谷崎潤一郎は、出版戦略も巧みでした。「源氏物語」「細雪」「鍵」などの名作を世に送り出す天性のプロデューサーの業績を、「潤一郎源氏物語」の漆塗り箱入りの限定愛蔵本や、挿し絵に起用した棟方志功の作品等・資料約100点から検校 ■入館料 300円



「潤一郎源氏物語」漆塗り箱入り限定愛蔵本

【一日体験教室】 印てがみ教室
■日時 4月3日(火)午後2時30分～4時30分 ■会場 講義室 ■内容 印を彫り、心に思い浮かんだ文章をしたためた印てがみ作成 ■講師 全日本篆刻連盟会員・新倉希美氏 ■定員 12人 ■受講料 2,000円(材料費含む)

芦屋シティグラフ 好評発売中!

市では、昨年「芦屋シティグラフ」(A4判・52ページ/全カラー刷り)を発行しました。写真とイラストを多用し、芦屋の自然や史跡・名所、市内の施設やまちなみを紹介。後半には、行政の動きや統計などの情報も掲載しています。眺めるだけでも楽しい1冊。ぜひ、一度手に取ってご覧ください。「芦屋シティグラフ」は、下記で発売しています。

■発売所 市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー
■定価 300円

問い合わせ 広報課 ☎38-2006



エイジレス・ライフ実践者 社会参加活動事例を募集します

問い合わせ 高齢福祉課 ☎382044

内閣府ではエイジレスライフ(年齢にとらわれず、自らの責任と能力において、自由に生きてきた生活を送る)を実践している高齢者が、また地域で社会参加活動を積極的に行っている高齢者のグループを次のとおり募集します。

自薦他薦を問いませんが、推薦者は高年福祉課にある推薦書類に必要事項を記入の上、三月二十三日(金)までに同課窓口へ提出してください。

「エイジレス・ライフ実践者」
対象 次のいずれかを実践している
おおむね十五歳以上のかた
過去に培った知識や経験を活かし
高齢期の生活で社会に還元し活躍
自らの時間を活用し、近所づきあい
や仲間内などでの支え合い活動に

積極的な貢献
中高年から一念発起して物事を
成し遂げた
壮年期に達成した地位や体面等に
とられず、高齢期を新しい価値
観で生き生きと生活している
自らの努力、習練等により、優れた
体力・気力等を維持し活躍している
地域社会の中で、地域住民のリー
ダーやコーディネーター的な役割を

発揮し、生き生きと生
活している

【社会参加活動事例】
■対象 積極的な活動を通じ、社会とのかかわりを持ち生き生きと充実した生活を送り、おおむね六十五歳以上のかたで構成され活動しているグループ等
■活動分野 支え合い活動(若者へのカウンセリング子育て支援・高齢見守り等)健康・スポーツ生業就業(起業を含む)教育・文化生活環境改善安全管理福祉・保健地域行事・自治会その他



「住民基本台帳カード」を申請されるかたへ

問い合わせ 市民課 ☎38-2030

公的な証明書としてご利用いただける写真付き「住民基本台帳カード」の、申請に添付する証明写真の無料撮影サービスを、次のとおり実施します。

なお、「住民基本台帳カード」の申請方法等について不明な点がありましたら、市ホームページを参照または上記へ問い合わせください。

■実施期間 3月16日～12月28日・平日の執務時間内
■撮影場所 市民課19番窓口(市役所北館1階)
■必要なもの 申請者の本人確認資料(下記参照)2点・印鑑
■手数料 500円
【注意事項】



あらかじめ、下記の点についてご了承ください。お願いします。

撮影を希望のかたは、撮影・印刷時間等も考慮の上、余裕を持ってお越しください。写真は、無帽で正面から撮影します。

撮影した写真は、「住民基本台帳カード」の申請以外には使用できません。撮影した写真は、お渡しいたしません。

【申請者の本人確認資料】
2点のうち1点は、必ず①または②の原本を持参してください。申請時に本人確認書類を複写します。
①旅券(パスポート)・運転免許証(仮免許証を含む)・各種障がい者手帳
②健康保険証・雇用保険被保険者証・印鑑登録されている印鑑/後期高齢者医療被保険者証/介護保険証・船員保険証・共済組合員証/国民年金および厚生年金の年金手帳か年金証書・預貯または空気銃所持許可証/生活保護受給者証・海技免許・船員手帳・小型船舶操縦免許証/船員保険証書・共済組合年金証書・恩給の証書/電気工事士免許・無職従事者免許証/宅地建物取引主任者証/官公署がその職員に対して発行した身分証明書/期限の切れた官公署発行顔写真証明書(期限切れから5年以内のもの)
③学生証(写真付)・社員証(写真付)・高齢者証明書(写真付)/キヤッシュカード・クレジットカード・預金通帳/納税通知書・源泉徴収票・年金振込通知書/公共料金領収書・請求書(電気・ガス・水道・NHK等)/医療機関の診察券・図書利用券・交通機関の定期券/その他、写真付証明書(会員証等)

市制施行70周年記念写真集 「芦屋の四季・70選」発売中

市では、市民の皆さんからの公募写真でつづった市制施行70周年記念写真集「芦屋の四季・70選」を、好評発売中です。

市民の皆さんが切り撮った美しい現在の芦屋風景を、市制施行70周年の記念として、未来の自分への、また遠方のご家族や親しいかたへのプレゼントとして、ぜひ活用ください。

■発売所 市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー
■定価 1,000円

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

